

川崎市立登戸小学校

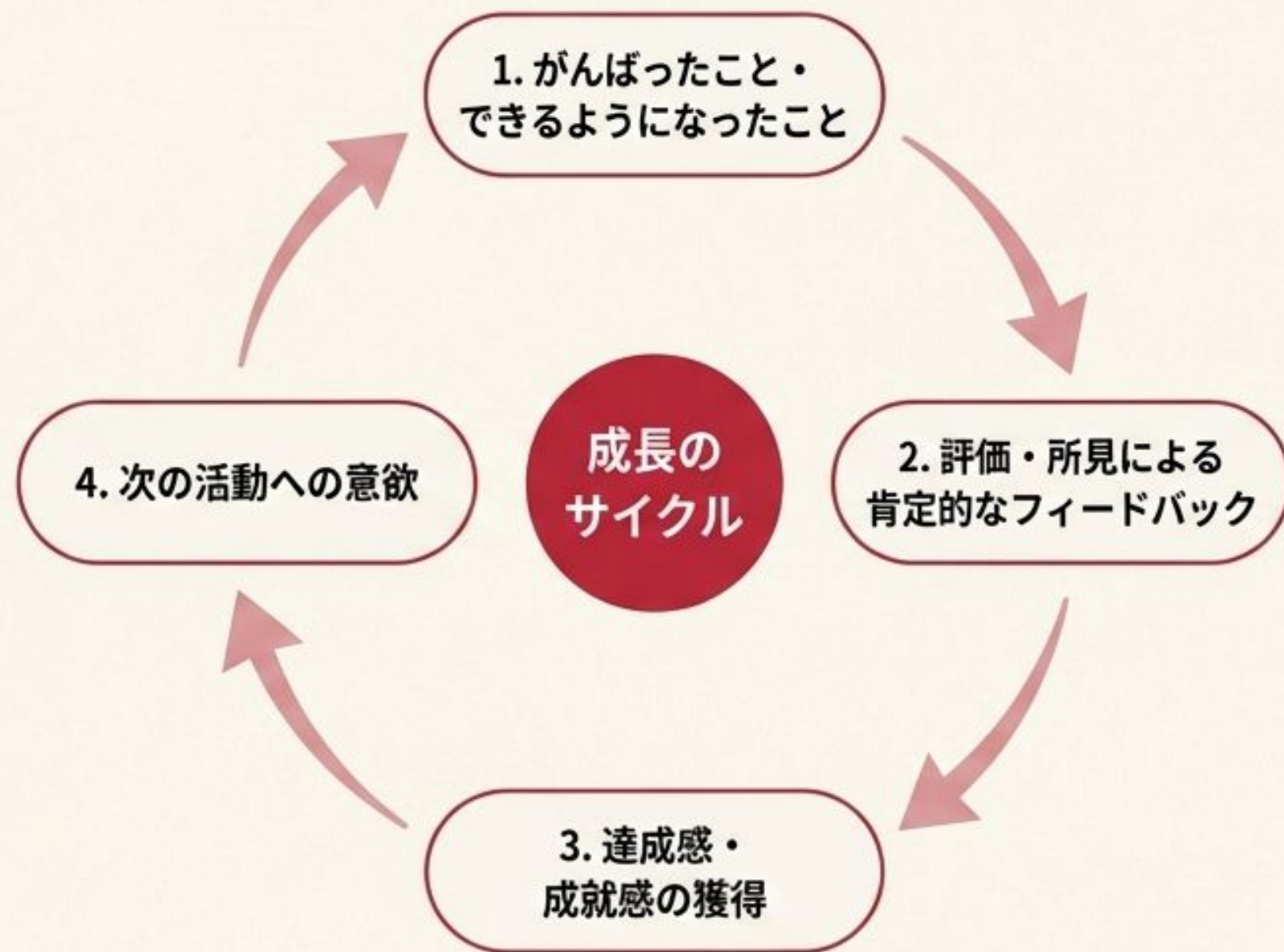
「のびゆくすがた」 について

社会に出るために、必要な力を培います。

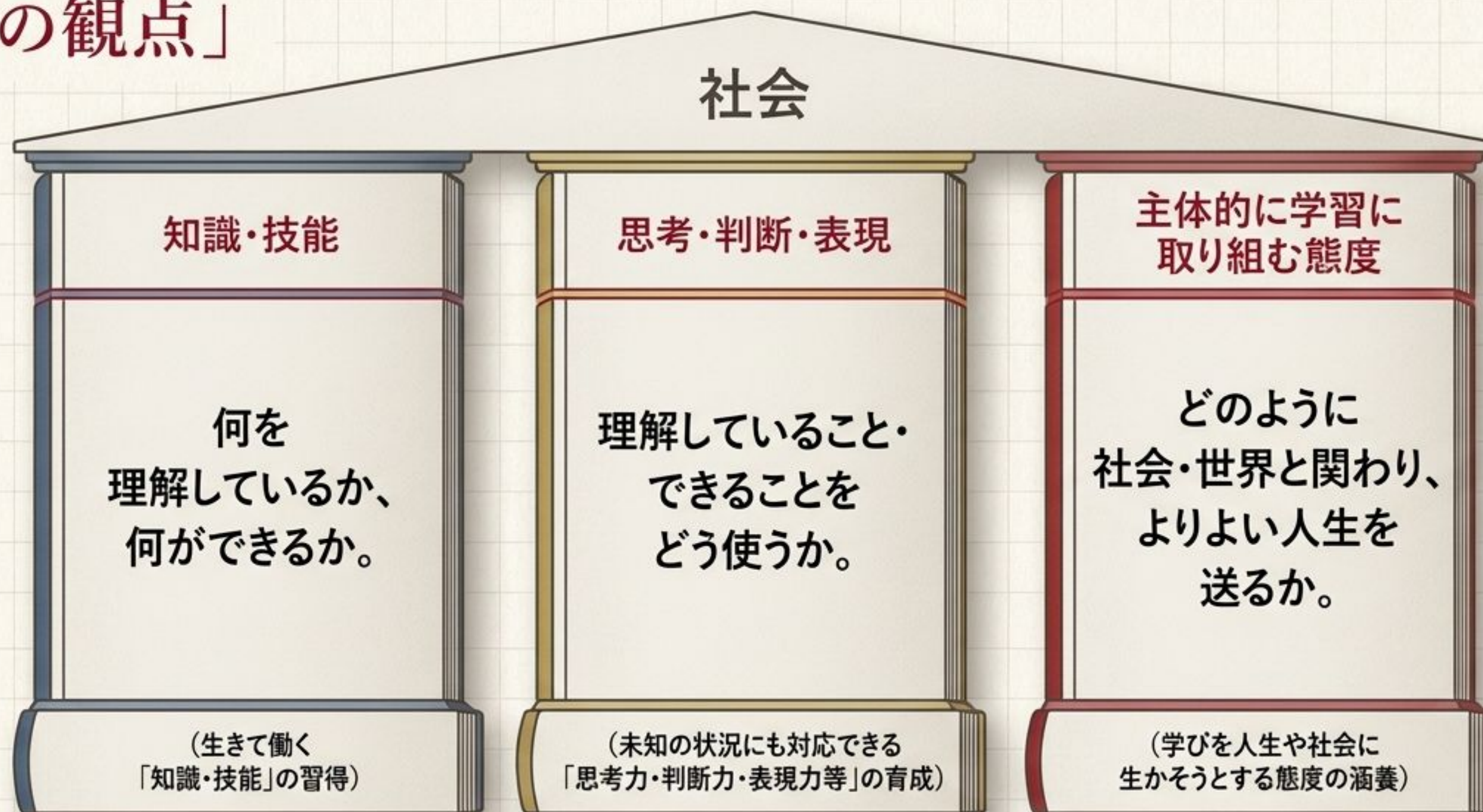
結果だけでなく「プロセス」を見守り、意欲を育む評価

「のびゆくすがた」の評価や所見は、子どもたちの「できるようになったこと」や「がんばったこと」を表記しています。

結果に至るまでの過程を評価されることで、子どもたちに達成感が生まれ、次の学びへ向かう大きな力となります。



社会を生き抜く力を支える 「3つの観点」



テストの点数だけではない、多角的な評価手法

各教科・各単元の評価規準に基づいて、日々の学校生活のあらゆる場面から総合的に児童の姿を見守ります。



行動観察

(個や集団における児童の姿)



場面分析

(児童が実際に知識や技能を活用する場面)



発言分析

(授業中の発言の内容)



ノート・ワークシート 等の分析



作品の分析



ペーパーテスト、 チェックリストなど

評価基準の読み方と具体例（小学2年生 算数の場合）

評価	学習目標の基準	具体例：2年生算数「長さ」
もう少しです (○印)	基準に達していない。 (習熟不足だった学習内容は復習します)	(該当なし)
達成しています (○印)	「おおむね満足できる」状態。 学習目標の基準に達している。 (※「ふつう」という意味ではありません)	10mmが1cmであることがわかり、見当をつけてもののさしを使って測定したりできる。
達成しています (◎印)	「十分満足できる」状態。 さらに質的な高まりや深まりをもっていると判断されたとき。	(該当なし)

豊かな人間性を育む「10の生活のめあて」

教科学習だけでなく、学校生活の中で努力してほしい10項目です。

顕著に頑張っている様子が見られた項目に「○」がつきます。

基本的な生活習慣

☐

思いやり・協力

☐

健康、体力の向上

☐

生命尊重・自然愛護

☐

自主・自立

☐

勤労・奉仕

☐

責任感

☐

公正・公平

☐

創意工夫

☐

公共心・公德心

☐

「記録」でお伝えします。

前期 (First Term)



所見欄：なし
報告方法：面談にて報告

意図：評価の○印だけではお伝えできない学習や生活の具体的な様子を、保護者の方と直接「対話」することで、より深く共有します。

後期 (Second Term)



所見欄：あり
報告方法：文章で説明

特記事項：総合的な学習の時間 (3年生以上)、特別の教科道徳 (全学年)、外国語活動 (3・4年生) の様子も文章で記載します。

6年間をつなぐ「成長のポートフォリオ」 保管ルール

1年生

A4印刷されたものを
「ファイルブック」に
入れてお渡し。

2年生～6年生

以降は「フィアルブック」に綴じていきます。
(6年間で1冊に蓄積)

各学年後期

後期には「修了証書」
が授与されます。

6年生卒業時

6年生の修了証書は
「卒業証書」となり、
卒業式に授与されます。



ご家庭での保管について：

学校への提出はありません。また、保護者印・
保護者通信欄は廃止されました。ご家庭での
「成長の記録」として大切に保管してください。

本資料でお伝えした「のびゆくすがた」の評価方針は、
登戸小学校のホームページでも
ご確認ください。

お子さまの成長のプロセスを、
学校とご家庭で共に喜び、次の意欲へと
つなげていきたいと考えております。

